

## ゴルフ場の市民開放イベントで自衛隊をPR



多くの来場者で賑わう自衛隊ブース



自衛官制度の説明をきく生徒

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 倉橋准陸尉）は、2月4日（日）、川崎国際生田緑地ゴルフ場（川崎市多摩区）の市民開放イベント「川国であそぼう・冬」において募集広報ブースを設置し、自衛隊をPRした。

当日は天候にも恵まれ、市民団体の出店や展示、キャラクターショー、バードウォッチングやお笑いライブなどが行われ、会場は多くの家族連れや若者らで賑わった。

溝の口募集案内所は、自衛隊車両展示、災害救助パネル展示、制服試着、自衛隊活動のDVD放映などを行い来場者たちの注目を集め、自衛隊に興味があるという生徒は、広報官の話に熱心に聞き入っていた。

また、隊員が神奈川地本マスコット「はまにゃん」の缶バッジを手渡し、受取った小さな子供は、笑顔が溢れていた。

溝の口募集案内所は、今後も積極的に自衛隊をPRし、多くの人たちに自衛隊への理解を深めてもらい、募集成果に繋がっていききたい」としている。

## 海自横須賀教育隊練習員課程修了式に家族と共に参列し後輩自衛官を激励

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空尉）は、2月15日（木）、海上自衛隊横須賀教育隊で挙行された第368期練習員課程修了式に修了者家族と共に参列した。

昨年10月3日、市ヶ尾募集案内所を通じて海上自衛隊に入隊した志田 亨介（しだ きょうすけ）2士は、約5ヶ月の教育期間を終え、修了式を迎えた。

志田2士は、冬服に身を包み、約40名の同期らと共に進んで現われ、入隊した時より大人っぽくなった横顔は、すっかり海上自衛官として成長した姿だった。参列した家族は「無事に修了を迎えることができホッとしました」と安堵の表情を見せていた。

式典後、担当した松村広報官を見つけた志田2士は「来て下さって嬉しいです。13キロ痩せました」と照れ臭そうに話し、また「海洋観測艦「しょうなん」への配属が決まりました。これからは、船乗りとして色々学んでいきます」と決意を伝えていた。家族は「松村さんと出会えたことを感謝しています。知り合いに自衛隊受験を勧めたいです」と話し、松村広報官は嬉しそうに家族と共に志田2士の成長と今後の活躍について話していた。

市ヶ尾募集案内所は「担当広報官が入隊者家族と共に後輩自衛官を激励することができた。今後も、後輩自衛官を家族と共にサポートしていきたい」としている。



入隊時の志田2士



修了を迎えた志田2士（左）と松村広報官



海自横須賀教育隊練習員課程修了式に挑む隊員たち